

第2号様式（第5条関係）

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日>令和6年11月1日

事業者情報					
事業者名		工和会協同組合			
代表者 職・氏名	職名	理事長			
	氏名	広瀬 安宏			
ホームページ URL (任意)		https://kouwakai.com/			
事業者ロゴ (任意)					
事業者としての2030年のあるべき姿					
当組合も会員数が年々減少していく状態に抗えない中ではあるが、会員同士が互いに情報交換や収集出来る場を積極的に設けて切磋琢磨し、淘汰精鋭化されるであろう製造業と未来の子供たちが共存共栄できるように発展、成長していくべきであると考えている。					
これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
					
		○			
					
	●	○		○	○
					

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
3	会員の健康診断などを取りまとめて行い、適切なアドバイスをする。	既存の健診に加えて、オプション検査の幅広い項目もアピールして自己管理の大切さの周知と、健康診断受診企業の増強
8		技術の蓄積というキャリアアップで、高齢になっても働ける環境づくり～「渡り職人」の現代版～に取り組む。
9	新しい産業の誘致促進。	新しい産業と既存の産業との相互協力により、より良いものへ活性化させていく。
1 1	適切な設備投資により、騒音や日射量、廃棄物の処理など地域住民との共存を大事にする。	地域との協力を強固にして産業への理解を深める。 職住近接による交通渋滞・通勤ラッシュ・移動時間のロスを削減する。
1 2	製造業と商業との協力で地域に貢献する	地域を取り込んだ町ぐるみ、街ぐるみの活動で、産業の生産性や住民の生活を向上させる。